指導教員推薦所見（大学院）

　（西暦）　　　　　年　　月　　日

|  |
| --- |
| 申請者情報　（修士予約採用の場合は東京工業大学進学予定先の所属を書き，学籍番号は空欄にしておく） |
| 所属 | **東京工業大学** | 　　　　　　　　　学院 | 　　　　　　　　　　　系 |
| 氏名・学籍番号 | 氏名： | 学籍番号：　　　　　　　　 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 指導教員情報 | 所属（学校名・職位）： | 氏名：　　　　　　　　　　　　　　　（署名） |

日本学生支援機構奨学金では、第一種奨学金（無利子）・第二種奨学金（有利子）・併用貸与の学業基準がそれぞれ以下のように設定されています。申請者の学生について，指導教員の所見として当てはまるところの□を■にしてください。

（あくまで現時点での所見で構いません。また、学生の課程修了後のキャリアを制限するものではありません。）

**＜申請する課程が修士課程または専門職学位課程（修士予約採用含む）の場合＞**

|  |  |
| --- | --- |
| **内容** | **相当する奨学金種別** |
| 大学等・大学院における成績が特に優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができると認められる。 | **第一種または併用貸与相当** | □ |
| ①又は②のいずれかに該当する。 1. 大学等・大学院における成績が優れ、将来、研究能力又は高度の専門性を要する職業等に必要な高度の能力を備えて活動することができると認められる。
2. 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる。
 | **第二種相当** | □ |

**＜申請する課程が博士後期課程の場合＞**

|  |  |
| --- | --- |
| **内容** | **相当する奨学金種別** |
| 大学・大学院における成績が特に優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力を備えて活動することができると認められる。 | **第一種または併用貸与相当** | □ |
| ①又は②のいずれかに該当する。 1. 大学・大学院における成績が優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、又はその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力を備えて活動することができると認められる。
2. 大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる。
 | **第二種相当** | □ |

自由記述欄
（任意。ただし、申請学生が週21時間以上のアルバイト等をすることを申し出ている場合、研究に支障のない旨を明記してください。）

|  |
| --- |
|  |